

河川の改修工事を 実施します



7月より川湯地区において河川（農業用排水路）の改修工事を実施します。この工事は北海道開発局釧路開発建設部の事業により、令和12年度までの期間で行われる予定で、アメマス川および湯川の2本の河川が対象となっています。令和8年度の施工箇所については右図のとおりとなりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。



問い合わせ先

役場農林課農政係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)

ヒグマ対策講演会



詳細はこちら

近年、全国的に問題となっているクマの被害。地域における安全対策上、私たちがヒグマに関する正しい知識を身につけ、効果的な対策を学ぶための講演会を開催します。講師には、(公財)知床財団にてヒグマ対策の最前線で活躍している金川晃大さんをお迎えします。ヒグマについて意識し理解を深め、人身事故の防止にお役立てください。

ヒグマの生態と対策について

日時 7月13日(月) 14時～15時30分
※13時30分受付開始

会場 〒088-3211 中央2丁目3番2号
町公民館 2階講堂

対象者 どなたでも
参加いただけます

参加費 無料 **申込** 不要



主催 弟子屈町 後援 町教育委員会

問い合わせ先／役場農林課林務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)

講師

Teruhiro Kanagawa

金川 晃大さん



公益財団法人 知床財団
役職：事業部 野生動物／公園戦略 参事

北海道池田町出身。2015年より知床財団で活動。知床のヒグマ・エゾシカ対策現場の最前線を担っている。対策現場では安全管理・人材育成・銃器による捕獲等を主に担当。

町表彰式の開催について

町では、町の行政・経済・産業・文化などの各分野にわたって、町の振興と発展に寄与された方々に表彰状・記念品などを贈呈しています。昨年度は特別表彰2人、功労賞として、善行表彰2団体と1人、産業功労1人、在任功労96人が受賞しています。

今年度の日程は右記のとおりですので、皆さんにお知らせします。

※表彰者は表彰審査委員会の選考をもって決定されますが、事前調査のために町職員がお伺いすることがあります。

▶日時 11月3日(火・文化の日)
13時30分～

▶会場 町社会老人福祉センター

問い合わせ先／役場総務課総務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

ご存じですか？
地域農業を守り育てる

中山間地域等直接支払制度

中山間地域等直接支払制度は、農業生産条件が不利な中山間地域で耕作する農業者が参加する「集落」に対して国、道、町がそれぞれの負担率で直接交付金を支払い、農業生産活動などの推進を図るものです。山間部などの農地・農村が有する水源かん養機能や洪水防止機能などの多面的機能によって、下流域の住民の生産活動や豊かな暮らしが守られています。しかし平地に比べて農業生産条件が不利なことから担い手の減少が進み、耕作放棄の増加が懸念され、多面的機能が失われることが課題となっています。中山間地域での適切な農業生産活動が継続されるように支援することによって、農村の持つ多面的機能の確保が図られます。

平成12年度から実施されている本制度は、令和7年度から第6期対策が始まっています。交付金は協定に参加する農業者の皆さんによる話し合いに基づき、地域農業の継続や多面的機能の増進を図るためのさまざまな活動に充てられています。令和7年度に行われた共同取組活動の内容を皆さんにお知らせします。

令和7年度の 取組状況

- ▶集落名／町弟子屈集落 ▶協定参加者数／農家96戸
- ▶交付対象面積／73,050,367㎡
- ▶交付金総額／109,575千円(交付単価1.5円/㎡)
- ▶共同取組活動費／61,664千円 ▶個人配分／35,774千円

【実施した主な共同取組活動】

- 良質粗飼料と収量向上のための草地改良費助成 17,830千円
- 地場産PR、町民還元牛乳の配布 305千円
- 鳥獣害捕獲奨励金助成 3,220千円
- 公共牧場の利用促進、牛の環境改善のための設備整備 13,144千円
- 農村景観整備のためのヒマワリ畑の設置や花壇整備費 3,000千円
- 酪農ヘルパー利用助成 2,800千円
- 畑作パートバンク利用助成 840千円
- 体験牧場での学習経費 148千円
- 廃プラスチック適正処理助成 595千円



実施状況は町ホームページでもご紹介していますので、ご覧ください。



問い合わせ先／役場農林課農政係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)